

SPI Japan 2021

変えるもの/変えてはいけないもの

～自社とJASPICと産業界の20年の改善活動を振り返って～

NTT DATA

Trusted Global Innovator

継続は力なり

2021年10月8日

端山 毅 (はやま たけし)

(株)NTTデータ 技術革新統括本部テクノロジーストラテジスト

JASPIC理事、PMI日本支部副会長、JISAデジタル技術部会長

変わらないもの

無常

祇園精舎の鐘の声

諸行無常の響きあり

沙羅双樹の花の色

盛者必衰の理をあらはす

平家物語

変わったこと

◆ソフトウェアエンジニアリングが随分と現場に普及した

1. データ中心主義
2. オブジェクト指向
3. 開発環境
4. リスクマネジメントとSpiral Model
5. レビューの重要性
6. テストドリブン
7. 人間工学、Peopeware(ワインバーグ、リスター)
8. ライフサイクルプロセス
9. RAD, プロトタイピング, クリーンルーム, UML...

最近はそれらを総称して「アジャイル」と呼んでいる

これから変えたいこと：**廃れさせない**

エントロピー増大の法則
せっかく改善しても
ほっておくと無に帰する

制度化(Institutionalization)は難しい
共通プラクティスがキモだ！

人類が繁栄したのは、ヒトの知能の高さによるのではなく、
環境に適応した文化を何世代もかけて生み出し蓄積継承したから。
「文化がヒトを進化させた」 ジョセフ・ヘンリック

事件、事故を契機に導入した改善策を持続する

1. 組織を変えるには、大事件が必要
2. 大事件を契機に、根本的な対策を導入
3. 喉元過ぎれば、真意もろとも廃れていく
4. 忘れず継承することは、経済的にも効率的
 - ◆ 地震、台風、津波などの自然災害
 - ◆ 大事故
 - ◆ 品質問題（リコールとその隠蔽）
 - ◆ 法令順守、人権尊重、多様性確保、環境保護、…

積み重ねることが組織を強くする

コロナ対策は恒久化すべき

タイミングが命

手段を先に決めてはいけない

〇〇を導入する、は無理がある

事前に仕込んだ手段の中から

事件対策にあったものを

タイムリーに提示する（風に乗る）

コンサルティングよりも**カウンセリング**

変革に必要な能力：歴史を学ぶ

◆ ちっとも変わらない？

◆ 変化が激しい？

DXが進まない？

アジャイルが普及しない？

どうして？

ホント？

➤ 早いか遅いか、何が新しいのか
歴史を知らなければ分からない

➤ 現実的な時間感覚を持って革新を企てる（大局観）

お薦め資料

The magic number eighteen plus or minus three:
a study of software technology maturation

William Riddle 1984

18±3

変化する環境に適応するには
自分の知識と経験を大事にして
学び続けること

過去を否定すると
進むべき道を見失う

ものごとを変えるには、

変わるまで続ける

世の中は何か常なる飛鳥川
昨日の淵ぞ今日は瀬になる

よみびとしらず

古今和歌集